

2020年度 展覧会一部変更のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、
展覧会の会期や内容を変更しました。

写真展「138 億光年 宇宙の旅」

【会期変更】2020.4/11(土)～8/30(日)
※4/16(木)～6/11(木)は臨時休館しました
※常設展示室「備前の刀」も同様に展示期間を変更

あべ弘士の絵本と美術

【本年度の開催中止】2022年夏に開催予定

京都国立博物館の名刀

【本年度の開催中止】

【内容変更】はじめのはなし—佐野美術館の名刀コレクションを中心に—

- 状況によっては、今後も展覧会や関連イベントを変更する場合があります。
- ご来館の際には体調チェック、マスク着用、滞在時間、入館人数制限などについてご協力をお願いしております。
- 最新情報や詳細は、ホームページ（<https://www.sanobi.or.jp>）にてご確認ください。

主なイベント

2020.9

天才絵師・鯨崎英朋の美人画 —朝日コレクション 明治・大正の木版口絵より 会期中

●毎週土曜日 ちいさなランタンをつくりましょう

※写真展「138億光年 宇宙の旅」関連イベントは中止します。
※仏像ボランティアのギャラリートークは当面休止します。



写真展「138 億光年 宇宙の旅」の様子

収蔵品より

野口園生(1907-1996)《月の出》

昭和33年(1958) 桐塑胡粉和紙貼 第5回日本伝統工芸展出品

鋭い人間観察とユーモアあふれる視点から、独自の造形世界を作り上げた人形作家・野口園生の代表作。重なり合って立つ人々が「月の出」を待っているのだとわかるのは、中央の女性の背中に大きな赤い月が描かれているからだ。人形の胴部は扁平に作られ、独特のデフォルメがされている。野口園生は情緒豊かな着物姿の人形などでも知られるが、いわゆる伝統的な人形とは異なる造形や、時にはプラスチックなどの新しい素材にも挑戦した。実は、日本伝統工芸展に出品したときの本作のタイトルは「待(まつ)」。月の出そのものではなく、それを心待ちにする人々の感情や草草を注視していたのだろう。園生に師事した田中秀代氏のコレクションで、2017年当館に寄贈された。

(館長 坪井則子)



常設展示室

江戸時代の刀 【9.5(土)－10.25(日)】

佐野美術館の所蔵品の中より、江戸時代の刀をご紹介します。

主な展示作品

- 刀 銘 陸奥大塚三善長道／延宝六年八月日 江戸時代初期(1678)
- 短刀 銘 長曾祢興里作 江戸時代中期 付 拵
- 刀 銘 正清 江戸時代中期 付 拵
- 短刀 銘 蟠龍斎道俊応三斎宗親需慶応元乙丑歳八月日 江戸時代末期(1865) 付 拵



短刀 銘 長曾祢興里作 江戸時代中期

連載 其の三十七

渡邊妙子理事長の

ひとこと
いいかしら？

講話のこころ

若年の頃、講演を依頼されると、いかに多くの事を話そうかと項目を多く用意し、限られた時間に詰め込んで懸命に講じた。今思うと、それは話す方の一人芝居であり、聞く方はあくびをし、眠くなってしまう。

そんな時、ある人から、「土壌」の話聞いた。明治時代に、日本産業の根幹は農業であり、田畑の土壌を改良すべきである、と。全国で名だたる学者の講演が行われた。そして「土壌」の話が終わった時、一人の農夫が恐る恐る進み出て、「どじょう」とは、シマドジョウでしようか」と質問した、と。

講演が終わった時、会場の人々が「聞いて得をした」と思えば、笑顔があふれ、万雷の拍手で会場は盛り上がる。でも、会場に集まった人々は、会場の人々を笑わせ、時には涙をあふれさせ、感動の渦の中に引き込んでしまう。観客が心から笑い、感動するのは、嘶き自身が感動する熱い心を熱気球のように凝縮して、程よく抑揚をつけて噴き出す気韻がおりなす業のように思える。

私は講演を依頼されたとき、どのような観客かを窺い、テーマを決める。前段は幾つかの話題を用意し、観客の反応を見ながら、テーマに絞り込むまでに肉付けはその場で自在に行う。一人で話しているが、観客の発する空気を感しながら話題を自然に変化させていく。観客の反応が強ければ、話す方も自然に力が入り、彫刻のように肉付けが躍動的になる。講演会は聴講者とともに作り上げるものだと思う。

INFORMATION 2020.7-9

展覧会スケジュール

さんしんギャラリー 善

さんしんギャラリー善は、伊豆・静岡県東部の創作活動を支援する目的で、三島信用金庫が100周年記念事業の一環として開設、佐野美術館が運営を委託されたギャラリーです。

さんしんギャラリー善は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
4月11日(土)から当分の間、臨時休館しております。

最新情報は、さんしんギャラリー善のホームページをご覧ください。
<https://www.sanshin-zen.jp>

さんしんギャラリー善 臨時休館中のお問い合わせ：
佐野美術館 〒411-0838 静岡県三島市中田町 1-43 TEL 055-975-7278

開館時間：10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)
休 館 日：木曜日(祝日の場合は開館)／
展示替期間中(8/31-9/4)／
年未年始

交通案内
JR三島駅南口より
・南へ1.3Km左側
・東海バス(4番のりば：新城橋行き又は大平車庫行き)／三島市内循環バス「せせらぎ号」西回り(1番のりば)で「佐野美術館」下車
・伊豆箱根鉄道に乗換え「三島田町駅」下車徒歩3分
東名沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ8Km、三島玉川交差点を左折、二つ目信号を右折
東名裾野I.C.より
・南へ13Km
新東名長泉沼津I.C.より
・伊豆箱根方面へ10Km
※駐車場あり。混雑時には市営駐車場(有料)もありますのでご利用ください。



Welcome to Tully's Coffee

タリーズの1杯が満たされた
空間を演出します

タリーズコーヒー

(三島日清プラザ店)
三島市中田町9-30
日清プラザ1F

(長泉桜堤店)
長泉町桜堤1-8-15

(沼津店)
沼津市高島本町1-5
インパシプラザB1F

純日本風な
寛ぎと
おもてなしの心で
お迎えいたします。

吟味を重ねた四季折々の味覚や、
微雨より直送の湯の素を、
一流の技術で母国産のて仕上げます。
澄んだ空気に香りあふれる
心をゆかにあなごを。

清流く澤田政康由来の飲食事

お食事処
松野 せせらぎ
SHOW-IN

佐野美術館敷地内
TEL055-973-2678 FAX055-976-1181 ☎ 0120-08-2648